

農 研 速 報

平成 30 年 8 月 2 日 発行
茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室
〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974
TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

麦の生育状況(龍ヶ崎市, 最終版)

地 域 名	麦 種 (品種)	生育(作柄・品質)概況
茨城県 (龍ヶ崎市)	<p>11 月 13 日播種 小麦 (さとのそら)</p> <p>六条大麦 (カシマムギ) (カシマゴール)</p> <p>二条大麦 (ミカモゴールド)</p> <p>11 月 20 日播種 小麦 (さとのそら)</p>	<p>龍ヶ崎における平成 30 年産(平成 29 年播種)麦類における気象, 生育経過, 成熟期の生育および収量・品質の平年との比較は以下のとおりである。</p> <p>1) 気象 <u>気 温</u>: 平均気温は, 播種～12 月は平年より 0.9℃低く, 1 月～2 月は 0.4℃低く, 3 月～4 月は 2.3℃高く, 5 月は 0.6℃高く推移した(図 1)。 <u>降 水 量</u>: 降水量は, 播種～12 月は平年比 48%とかなり少なく, 1 月～2 月は平年比 39%とかなり少なく, 3 月～4 月は平年比 119%と多く, 5 月は平年比 190%とかなり多く推移した(図 2)。 <u>日照時間</u>: 日照時間は, 播種～12 月は平年比 115%と長く, 1 月～2 月は平年比 105%と平年並, 3 月～4 月は平年比 104%と平年並, 5 月は平年比 83%と短く推移した(図 3)。</p> <p>2) 生育経過 低温の影響により, 出芽期は 11 月 13 日播種で 9 日～10 日遅く, 11 月 20 日播種で 4 日遅くなった。また, いずれの麦種においても, 播種後 100 日までの草丈と茎数は少なく, 葉色は濃く推移した(図 4, 図 5)。しかし, 3 月の高温の影響により, 播種後 120 日以降は, 草丈はやや長く, 茎数は同等, 葉色は, 大麦はやや淡く, 小麦はやや濃くなった。大麦の出穂期は 6 日～7 日早く, 小麦は 3 日早くなった。また, 4 月～5 月の高温の影響により, 大麦の成熟期は 5 日早く, 小麦は 3 日～4 日早くなった。(表 1)。</p> <p>3) 成熟期の生育および収量, 品質(表 1) <u>さとのそら</u>: 11 月 13 日播種は, 稈長は同等, 穂長はやや長くなった。穂数は多く, 一穂整粒数は少なく, 千粒重はやや軽くなった。整粒歩合は同等で, 整粒重は 60.0kg/a と同等となった。容積重はかなり軽く, タンパク質含有率はかなり低くなった。外観品質は同等, 検査等級は 1 等となった。11 月 20 日播種は, 稈長は同等, 穂長はやや長くなった。穂数はやや少なく, 一穂整粒数, 千粒重は同等となった。整粒歩合は同等で, 整粒重は 55.5kg/a とやや低収となった。容積重は同等, タンパク質含有率は低くなった。外観品質は同等, 検査等級は 1 等となった。</p>

		<p><u>カシマムギ</u>: 稈長は同等, 穂長は短かった。穂数は同等, 一穂整粒数は少なく, 千粒重はやや軽かった。整粒歩合はかなり低く, 整粒重は 38.1kg/a と低収となった。容積重とタンパク質含有率は同等となった。外観品質は同等, 検査等級は 1 等となった。</p> <p><u>カシマゴール</u>: 稈長は同等, 穂長は短かった。穂数は同等, 一穂整粒数は少なく, 千粒重は同等となった。整粒歩合はやや低く, 整粒重は 40.2kg/a と低収となった。容積重は同等で, タンパク質含有率は高くなった。外観品質はやや悪く, 検査等級は 1 等となった。</p> <p><u>ミカモゴールドン</u>: 稈長はやや短く, 穂長は短かった。穂数は同等, 一穂整粒数は少なく, 千粒重は同等となった。整粒歩合は同等で, 整粒重は 26.7kg/a とかなり低収となった。容積重はかなり軽く, タンパク質含有率は同等となった。外観品質はやや悪く, 検査等級は 1 等となった。</p>
--	--	---

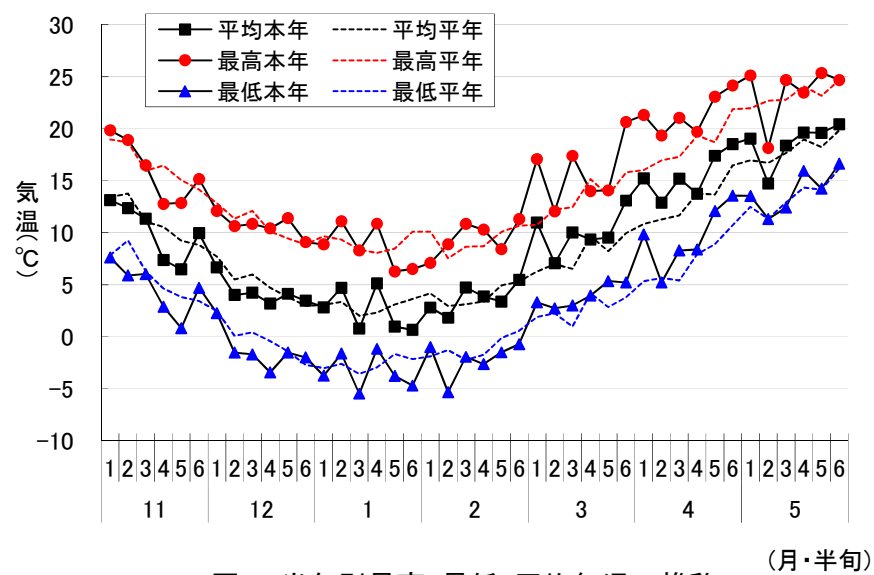


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移

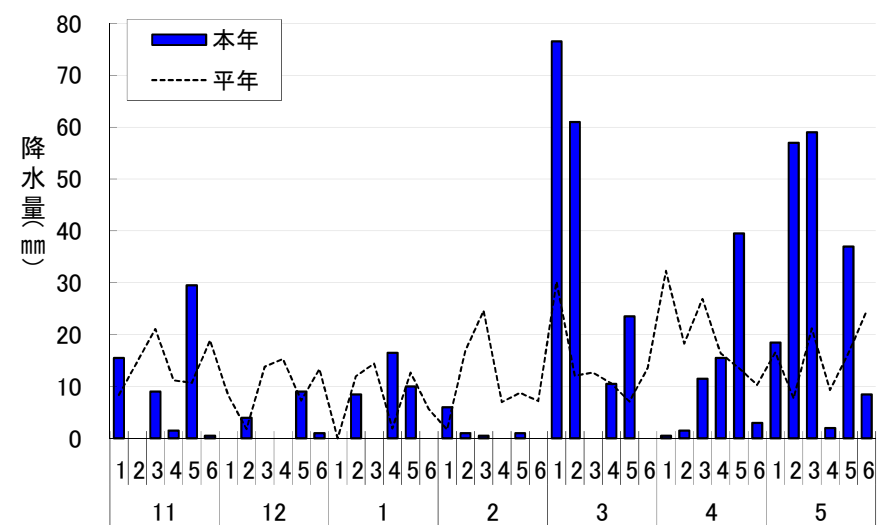


図2 半旬別降水量の推移

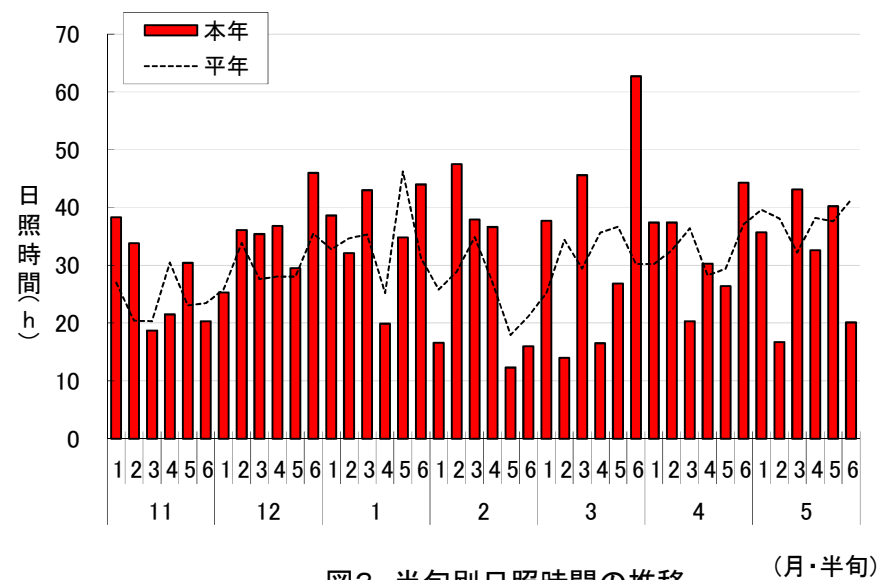


図3 半旬別日照時間の推移

表 1 輪換畑における麦類の生育及び収量・品質（龍ヶ崎市、水田利用研究室）

播種期 (月、日)	麦種	品種名	出芽期			出穂期			成熟期			倒伏程度			稈長			穂長		
			本年 (月、日)	平年値 (月、日)	平年差 (日)	本年値 (月、日)	平年値 (月、日)	平年差 (日)	本年値 (月、日)	平年値 (月、日)	平年差 (日)	本年値 (0-5)	平年値 (0-5)	平年差 (0-5)	本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)
11.13	小麦	さとのそら	11.28	11.18	10	4.13	4.16	-3	5.29	6.1	-3	0.0	0.0	0.0	79	82	96	8.7	8.3	105
	六条大麦	カシマムギ	11.28	11.19	9	4.3	4.10	-7	5.15	5.20	-5	0.8	1.6	-0.8	76	76	100	3.7	4.1	90
		カシマゴール	11.28	11.18	10	4.2	4.8	-6	5.15	5.20	-5	0.8	1.2	-0.4	79	82	96	3.7	4.1	90
	二条大麦	ミカモゴールドン	11.28	11.18	10	4.2	4.8	-6	5.14	5.19	-5	1.0	1.5	-0.5	86	92	94	4.9	5.4	91
11.20	小麦	さとのそら	12.6	12.2	4	4.16	4.19	-3	5.30	6.3	-4	0.0	0.0	0.0	79	80	98	8.8	8.4	104

播種期 (月、日)	麦種	品種名	穂数			一穂整粒数			㎡当たり整粒数			整粒重			整粒歩合			千粒重		
			本年値 (本/㎡)	平年値 (本/㎡)	平年比 (%)	本年値 (粒)	平年値 (粒)	平年比 (%)	本年値 (万粒)	平年値 (万粒)	平年比 (%)	本年値 (kg/a)	平年値 (kg/a)	平年比 (%)	本年値 (%)	平年値 (%)	平年差 (%)	本年値 (g)	平年値 (g)	平年比 (%)
11.13	小麦	さとのそら	770	670	115	21.5	24.1	89	1.65	1.59	104	60.0	61.6	97	95	97	-2	36.4	38.7	94
	六条大麦	カシマムギ	587	566	104	21.0	29.0	72	1.23	1.59	77	38.1	51.8	74	68	82	-14	31.1	32.3	96
		カシマゴール	607	627	97	21.3	28.0	76	1.29	1.71	76	40.2	54.8	73	66	79	-13	31.2	31.8	98
	二条大麦	ミカモゴールドン	747	753	99	8.3	12.2	68	0.62	0.88	70	26.7	37.8	71	68	73	-5	43.1	42.8	101
11.20	小麦	さとのそら	603	643	94	24.0	24.1	100	1.45	1.55	94	55.5	60.0	93	94	96	-2	38.4	38.7	99

播種期 (月、日)	麦種	品種名	容積重			タンパク質含有率			外観品質			検査等級		
			本年値 (g/l)	平年値 (g/l)	平年比 (%)	本年値 (%)	平年値 (%)	平年差 (%)	本年値 (1-9)	平年値 (1-9)	平年差 (1-9)	本年	前年	前々年
11.13	小麦	さとのそら	799	836	96	8.0	8.8	-0.8	5.0	4.7	0.3	1	1	1
	六条大麦	カシマムギ	722	714	101	8.8	8.7	0.1	5.5	5.3	0.2	1	1	1
		カシマゴール	724	728	99	8.8	7.9	0.9	6.0	5.2	0.8	1	2	1
	二条大麦	ミカモゴールドン	706	738	96	7.6	7.6	0.0	6.0	5.0	1.0	1	1	1
11.20	小麦	さとのそら	816	834	98	8.4	9.2	-0.8	5.0	5.0	0.0	1	1	1

【耕種概要】

- 1) 圃場来歴：転換1年目（前作水稻）
- 2) 播種期：平年の播種期は11月10日，20日
- 3) 播種量：（小麦・六条）0.8kg/a，（二条）1.0kg/a
- 4) 播種様式：条間30cm，ドリル播き（シーダーテープによる）
- 5) 基肥：（小麦）N-P₂O₅-K₂O=1.0-1.5-1.3kg/a，（六条・二条）N-P₂O₅-K₂O=0.8-1.2-1.1kg/a
- 6) 麦踏み：11月13日播種は平成29年12月27日，平成30年2月7日実施。11月20日播種は平成30年2月7日実施。
- 7) 茎立期追肥：窒素成分で0.4kg/a施用。11月13日播種の六条大麦は平成30年3月14日，小麦は平成30年3月19日施用。二条大麦は未施用。11月20日播種の小麦は平成30年3月24日施用。

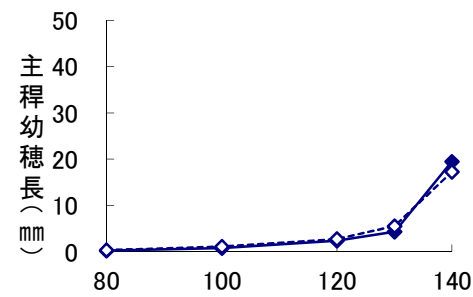
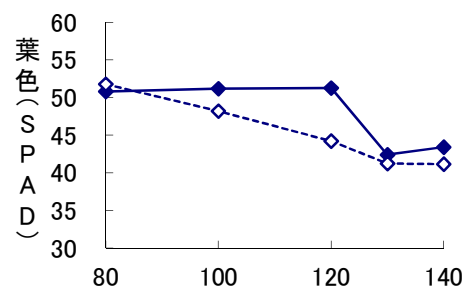
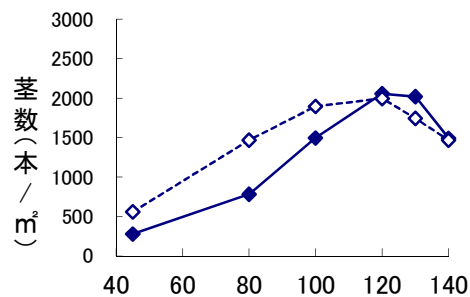
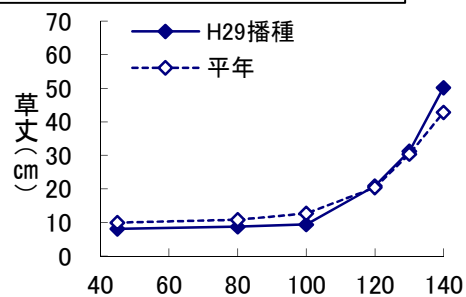
【注釈】

- 1) 登熟日数は出穂期の翌日から成熟期までの日数，倒伏程度は0(無)～5(甚)の6段階とした。
- 2) 一穂整粒数・㎡当たり整粒数は，穂数・整粒重・千粒重から求めた計算値。
- 3) サンプル調製は小麦は2.3mm，六条は2.2mm，二条は2.5mmのグレーダーによる。
- 4) タンパク質含有率は近赤外分析（インフラテック1241型）により，水分13.5%換算値とした。
- 5) 外観品質は1(上の上)～9(下の下)，検査等級は全農茨城県本部米穀総合課により，1(1等)・2(2等)・外(規格外)とした。

【平年値】

- 1) 平成24年～平成28年播種の5ヵ年の平均値

11/13播種 さとのそら



11/20播種 さとのそら

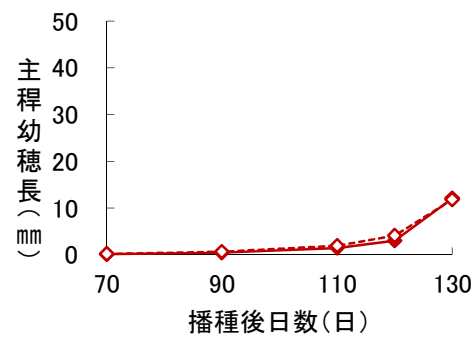
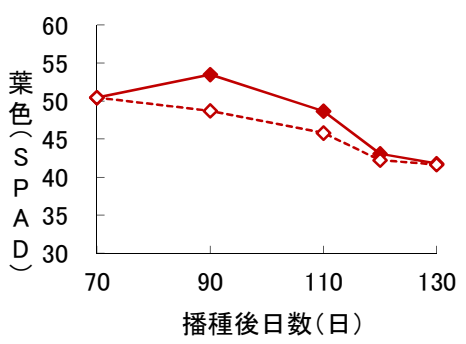
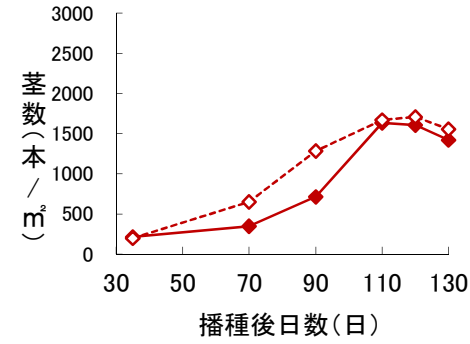
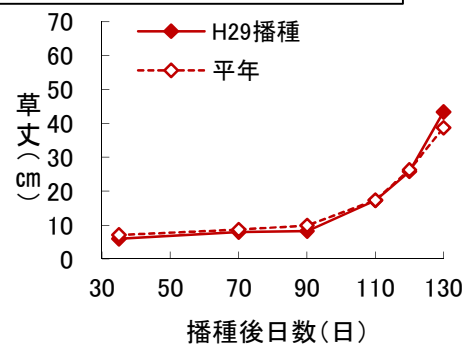
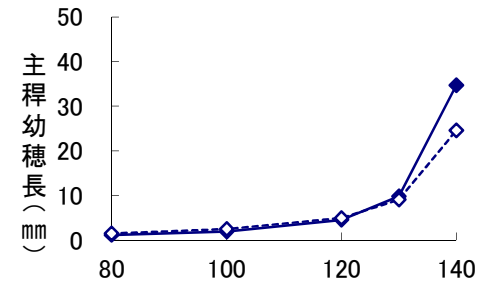
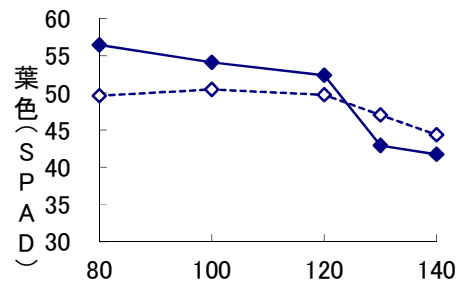
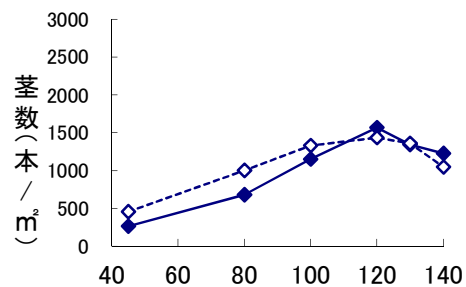
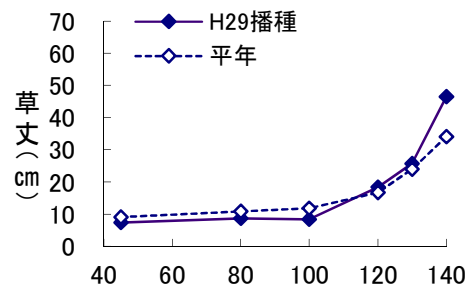
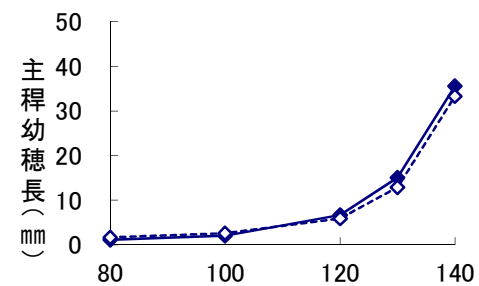
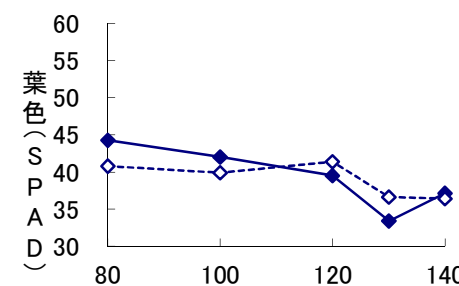
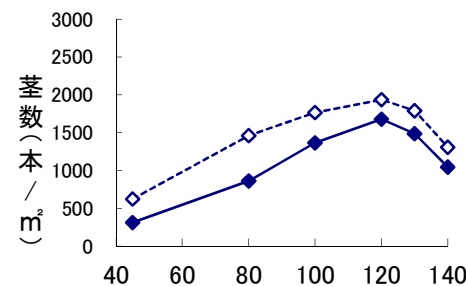
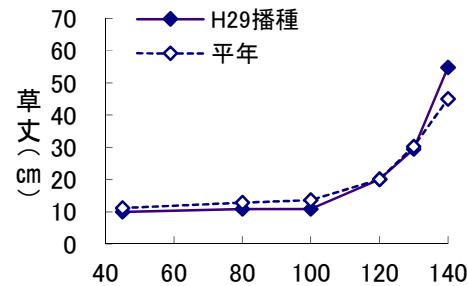


図4 平成29年播種 所内小麦の生育の推移

11/13播種 カシマムギ



11/13播種 カシマゴール



11/13播種 ミカモゴールドン

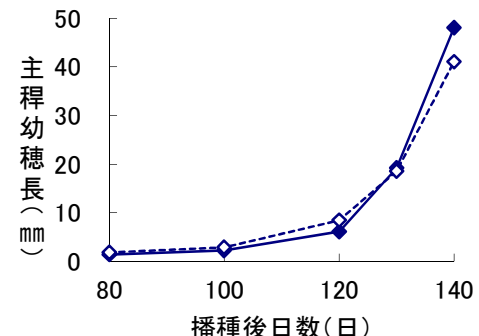
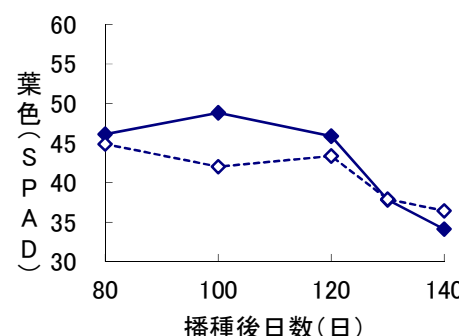
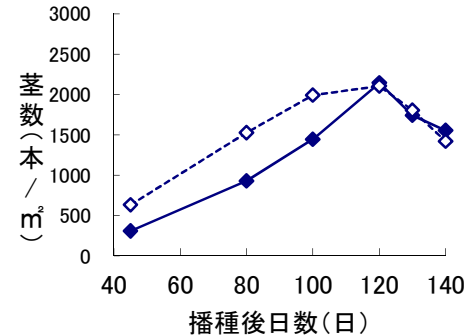
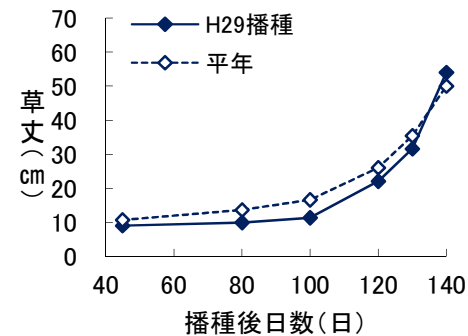


図5 平成29年播種 所内大麦の生育の推移

気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。
各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。
さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

